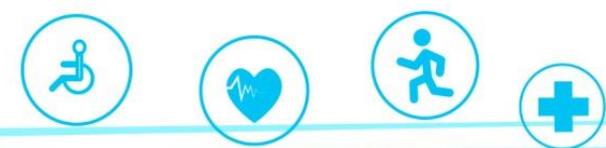


2025年3月31日発表基準



東証スタンダード市場
証券コード 9265



2025年 5月期 第3四半期 決算説明資料

連結累計期間：2024年6月1日～2025年2月28日

地域のヘルスケアに貢献する

 ヤマシタ ヘルスケア ホールディングス
YAMASHITA HEALTH CARE HOLDINGS, INC.





会社名	ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社
本社所在地	福岡市博多区下川端町2番1号 博多座・西銀ビル10階
資本金	4億9,402万5,000円
事業内容	医療機器および関連商材の販売を主とするグループ事業会社 9社の経営管理、およびそれに付帯する業務
代表者	代表取締役 執行役員 社長 山下尚登
上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	9265
決算期	5月



『地域のヘルスケアに貢献する』

当社グループの使命は、ヘルスケア領域に関わる一員として、医療が安心・安全に患者様や要介護者などへ届けられるよう、お客様である医療機関をはじめとするヘルスケア業界をサポートすることです。当社グループは、「専門性」と「総合性」を兼ね備えたヘルスケアサポート企業として、地域のヘルスケアの発展に貢献します。



【グループ事業会社概要】

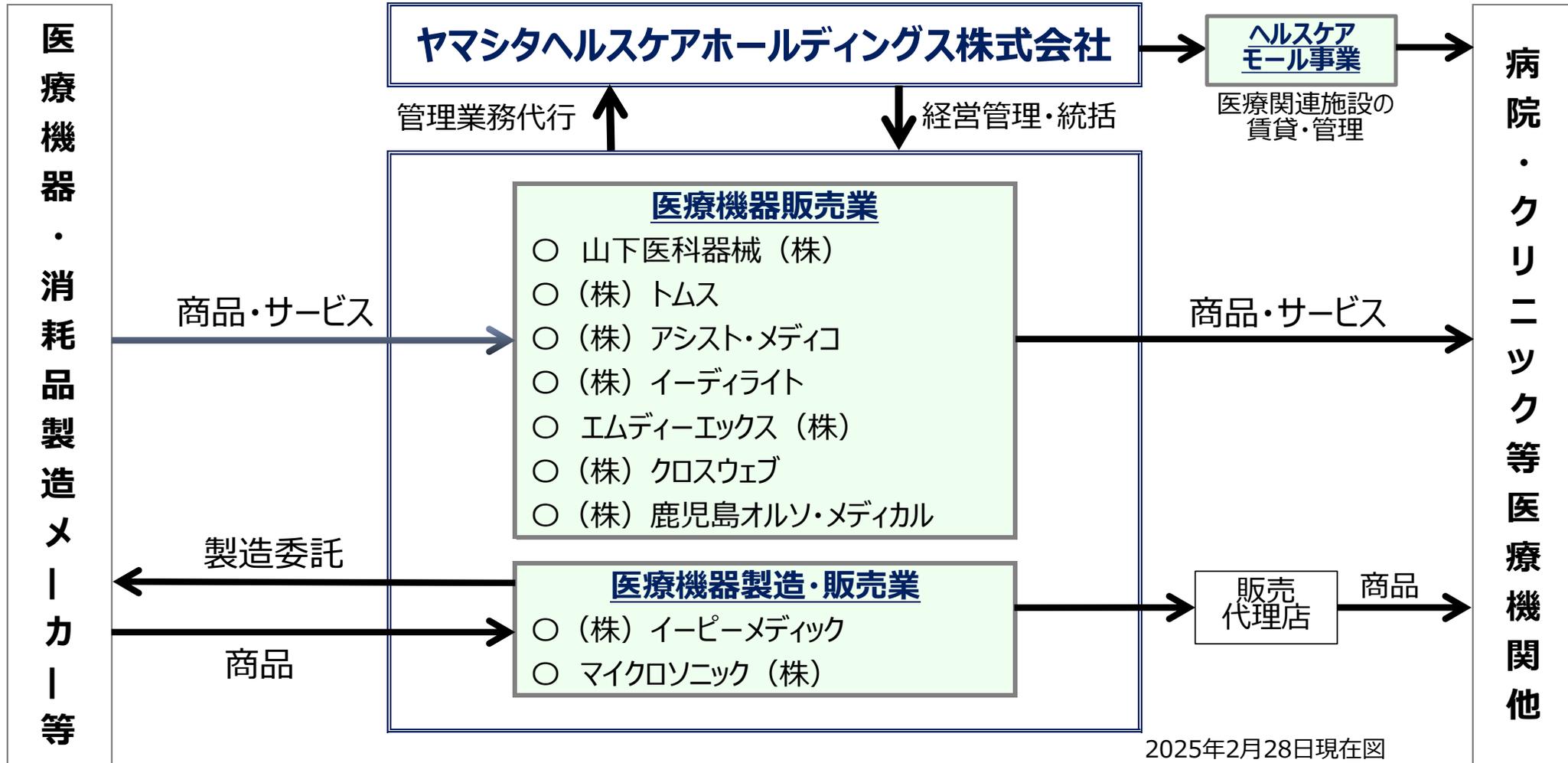
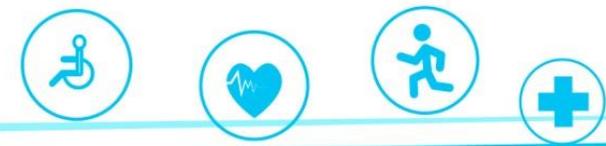


ヤマシタ ヘルスケア ホールディングス YAMASHITA HEALTH CARE HOLDINGS, INC.

	山下医科器械株式会社	医療機器卸売/医療IT/設備設計・施工・メンテナンス/消耗品管理・物流
	株式会社イーピーメディック	医療器具製造・販売/整形外科インプラントの製造・販売
	株式会社トムス	医療機器卸売/透析関連機器メンテナンス/画像診断機器販売
	株式会社アシスト・メディコ	経営・事業承継支援/医療介護に関するコンサルティング/セミナー開催
	株式会社イーディライト	病院向け予約ソリューション/ホームページ制作/ネットワークセキュリティ販売
	エムディーエックス株式会社	RPA・DX技術関連製品・サービスの提供/介護施設、在宅向け製品販売等
	株式会社クロスウェブ	ネットワーク構築/ソフトウェア受託開発/システム保守サービス
	株式会社鹿児島オルソ・メディカル	整形外科分野に特化した医療機器販売/関連消耗品の販売
	マイクロソニック株式会社	超音波に関する研究開発/超音波を用いた医療機器の開発・販売



【グループシステム図】





【グループ事業拠点】



➤ ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社

〔福岡県〕 本社

〔広島県〕 東手城ヘルスケアモール

➤ 山下医科器械株式会社

〔福岡県〕 福岡本社/福岡支社/福岡西営業所
/北九州支社/筑後支社/筑豊営業所
/大牟田営業所/メディプラザ
/福岡SPDセンター/医療環境センター

〔佐賀県〕 佐賀支社/武雄営業所/唐津営業所
/TMSセンター/鳥栖物流センター
/鳥栖SPDセンター

〔長崎県〕 佐世保本社/佐世保支社/長崎支社
/長崎中央営業所/島原営業所/五島営業所
/対馬営業所/長崎物流センター

〔熊本県〕 熊本支社/八代営業所/天草連絡所

〔大分県〕 大分支社/中津連絡所

〔宮崎県〕 宮崎営業所

〔鹿児島県〕 鹿児島支社/奄美連絡所

➤ 株式会社イーピーメディック

〔福岡県〕 本社

➤ 株式会社トムス

〔福岡県〕 本社/福岡営業所/北九州営業所

〔熊本県〕 熊本営業所

〔鹿児島県〕 鹿児島営業所

〔広島県〕 中国営業所

➤ 株式会社アシスト・メディコ

〔福岡県〕 本社

➤ 株式会社イーディライト

〔福岡県〕 本社

➤ エムディーエックス株式会社

〔福岡県〕 本社

〔東京都〕 東京オフィス

➤ 株式会社クロスウェブ

〔福岡県〕 本社

➤ 株式会社鹿児島オルソ・メディカル

〔鹿児島県〕 本社/鹿屋営業所

➤ マイクロソニック株式会社

〔東京都〕 本社





【目次】

1. 2025年5月期 第3四半期業績の概況

2. 事業分野別概要

3. 今期業績の見通し

4. 当社グループに関するご案内



【第3四半期 連結業績（2025年5月期）】

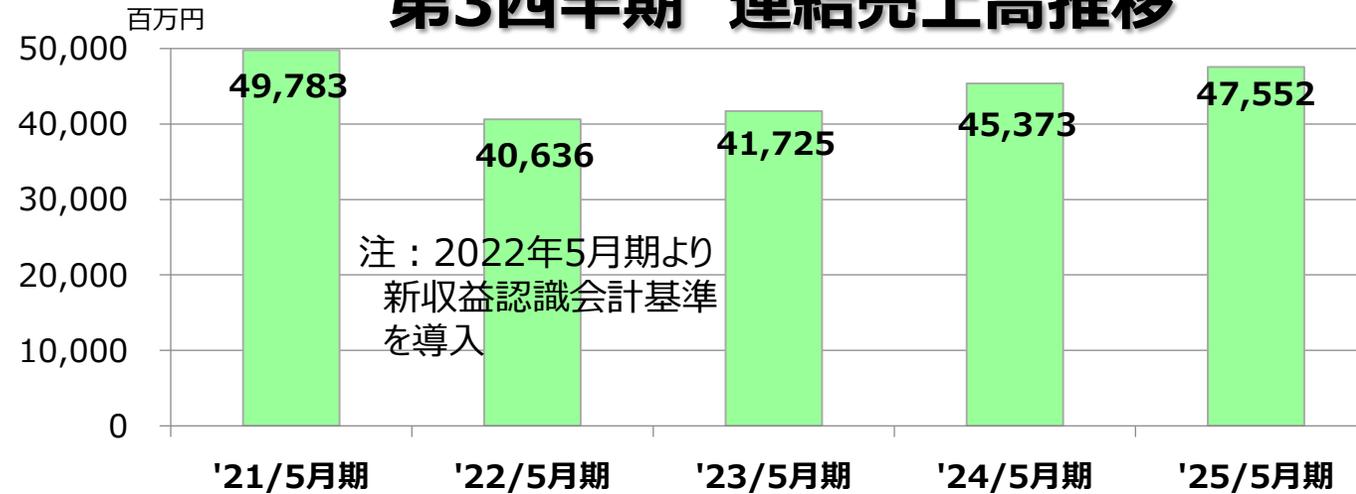


(単位：百万円)

	前 第3四半期 連結累計期間	当 第3四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比 (%)
売上高	45,373	47,552	2,179	4.8%
売上総利益	6,092	6,330	238	3.9%
販売費及び一般管理費	5,261	5,615	354	6.7%
営業利益	830	714	△ 116	△13.9%
経常利益	871	759	△ 112	△12.8%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	442	461	19	4.3%



第3四半期 連結売上高推移

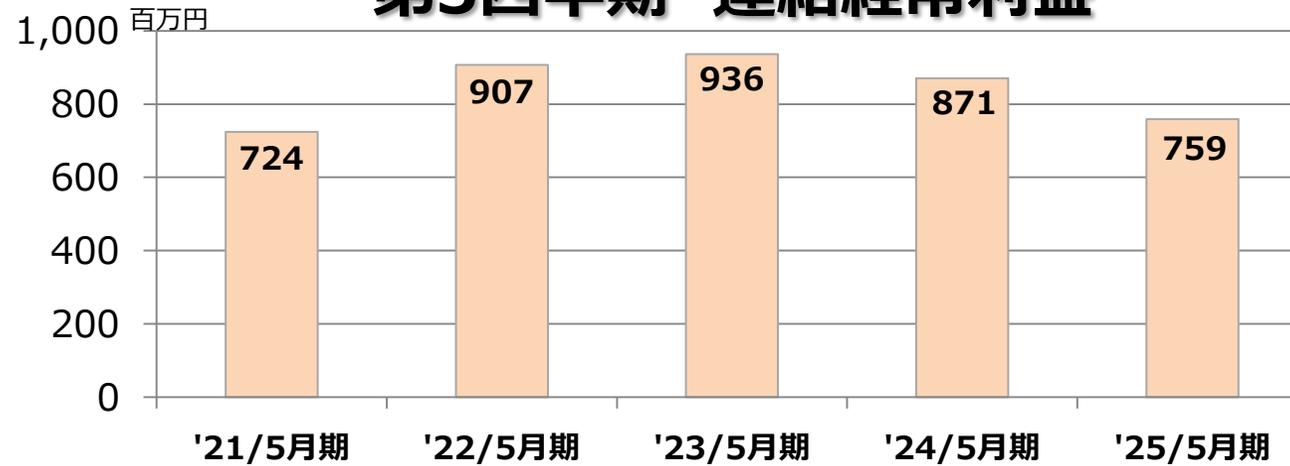


第3四半期 連結営業利益

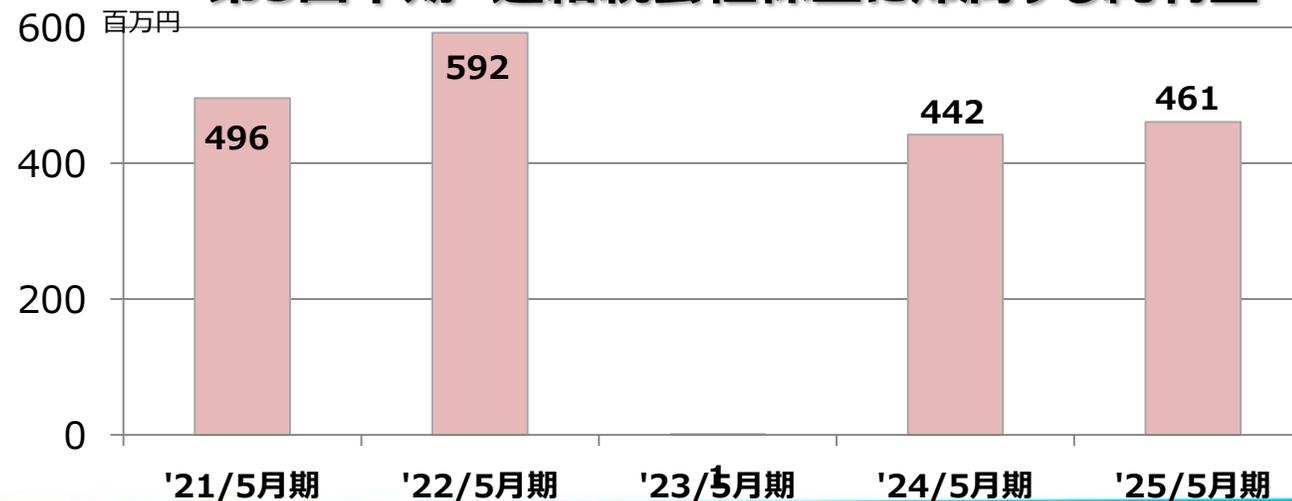




第3四半期 連結経常利益



第3四半期 連結親会社株主に帰属する純利益

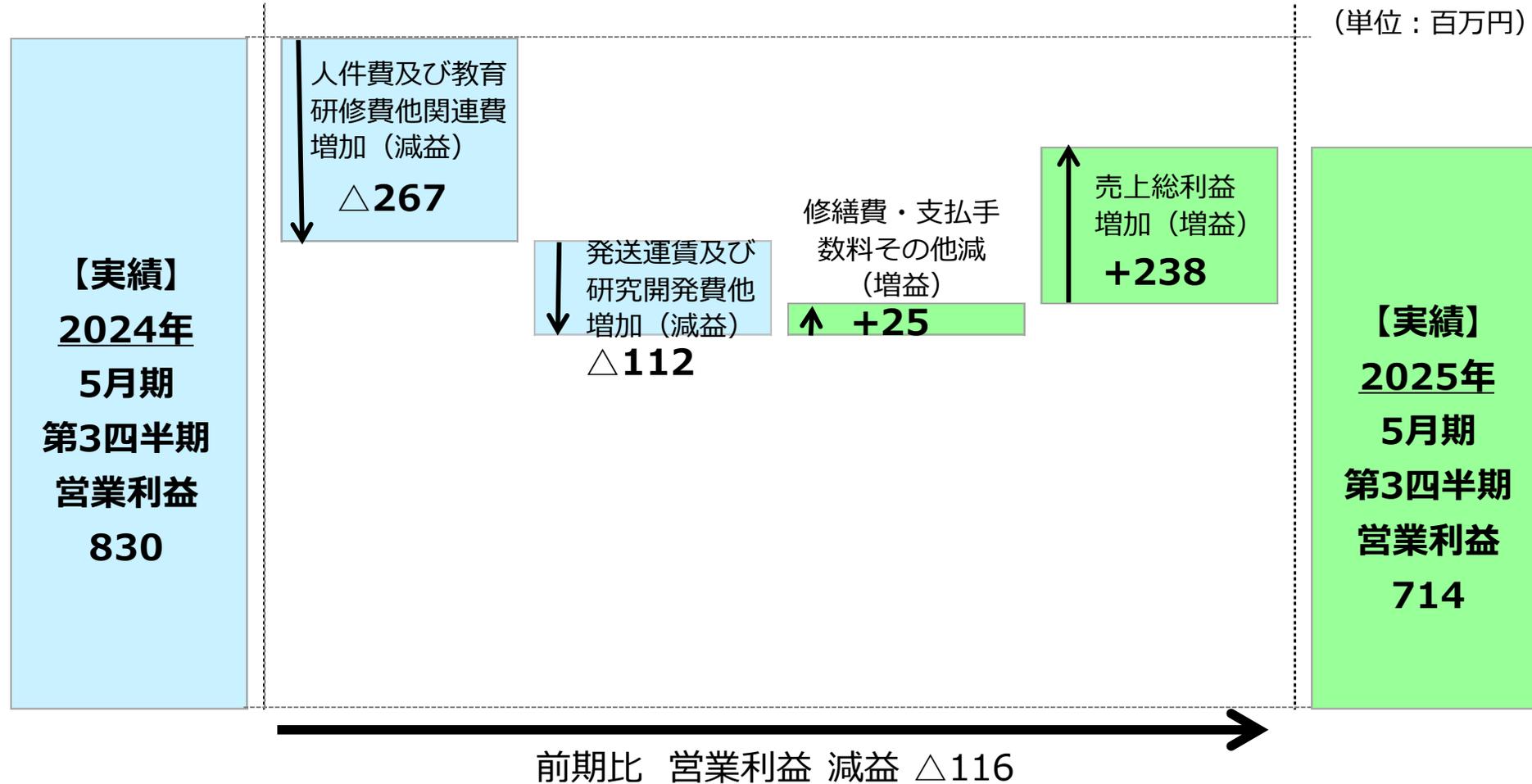




【第3四半期 連結業績（2025年5月期）】



▶ 前年同期比 営業利益 減益の要因





【目次】

1. 2025年5月期 第3四半期業績の概況
- 2. 事業分野別概要**
3. 今期業績の見通し
4. 当社グループに関するご案内



【第3四半期 連結業績（2025年5月期）】



各セグメント業績

セグメント区分	前 第3四半期 連結累計期間		当 第3四半期 連結累計期間		増減額 (百万円)	前年同期比 (%)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)			
① 医療機器販売業	一般機器分野	6,384	14.1%	6,734	14.2%	349	5.5%
	一般消耗品分野	18,495	40.8%	19,226	40.4%	730	4.0%
	低侵襲治療分野	10,691	23.6%	10,810	22.7%	119	1.1%
	専門分野	8,706	19.2%	9,549	20.1%	843	9.7%
	情報・サービス分野	1,088	2.4%	1,225	2.6%	137	12.6%
小計	45,365	100.0%	47,546	100.0%	2,180	4.8%	
② 医療機器・製造販売業	209	0.5%	169	0.4%	△ 40	△19.1%	
③ ヘルスケアモール事業	51	0.1%	53	0.1%	2	4.8%	
④ セグメント間取引	△ 252	-0.6%	△ 216	-0.5%	37	-	
合計 ①+②+③+④	45,373	100.0%	47,552	100.0%	2,179	4.8%	



各セグメント業績要因

医療機器販売業 区分		連結売上高（百万円）	要 因
① 医療機器販売業	一般機器分野	6,734	一般医療機器備品や放射線診断装置及び超音波診断装置の売上による
	一般消耗品分野	19,226	汎用消耗品及び手術関連消耗品の売上による
	低侵襲治療分野	10,810	電子内視鏡手術システム等の内視鏡備品や、腹腔鏡システム等のサージカル備品、血管内治療、内視鏡関連消耗品の売上による
	専門分野	9,549	眼科関連機器や整形外科関連の売上による
	情報・サービス分野	1,225	電子カルテシステム等の医療IT備品の売上による
小 計		47,546	
②医療機器・製造販売業		169	主としてグループ開発製品である整形外科用インプラントの製造・販売による
③ヘルスケアモール事業		53	主としてモールにおける賃料収入による
④セグメント間取引		△ 216	
合計①+②+③+④		47,552	



【目次】

1. 2025年5月期 第3四半期業績の概況
2. 事業分野別概要
- 3. 今期業績の見通し**
4. 当社グループに関するご案内



【今期業績の見通し（2025年5月期）】



(百万円)

	2025年5月期 期末予想	2025年5月期 第3四半期時点	2025年5月期 進捗率
売上高	67,319	47,552	70.6%
営業利益	771	714	92.6%
経常利益	821	759	92.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	509	461	90.6%

当社グループは、2025年5月期の業績達成に向け、次の6つの重点施策に取り組んでいます。



【今期業績見通し（2025年5月期）】



【2025年5月期 経営目標】

売上高	673億19百万円
営業利益	7億71百万円
経常利益	8億21百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	5億9百万円
1株当たりの配当金	61円

【今期の重点施策】

- (1) グループ人材採用の強化による各事業会社の人員体制充足
- (2) グループ間の連携や協業の活性化
- (3) 投資先の継続支援とM&Aによる事業領域拡充
- (4) ESG経営を踏まえた安定的な医療材料供給体制の検討
- (5) 内部統制とコンプライアンスの継続と深化
- (6) グループ管理意識向上と本社機能の拡充

【目次】

1. 2025年5月期 第3四半期業績の概況
2. 事業分野別概要
3. 今期業績の見通し
- 4. 当社グループに関するご案内**



【中期経営計画 基本方針】 2027年5月期に向けて（2024年7月12日発表）

～積極的投資とグループ機能向上による バランス経営の実行～

私たち、ヤマシタヘルスケアグループは、「人的資本」を中心とした積極的な成長投資のもと、共に働く人々にとって魅力ある組織を目指します。



【主要施策】

2027年5月期に向けた中期経営計画では、次のような「主要施策」を掲げ、「経営目標」の達成に向けて邁進します。

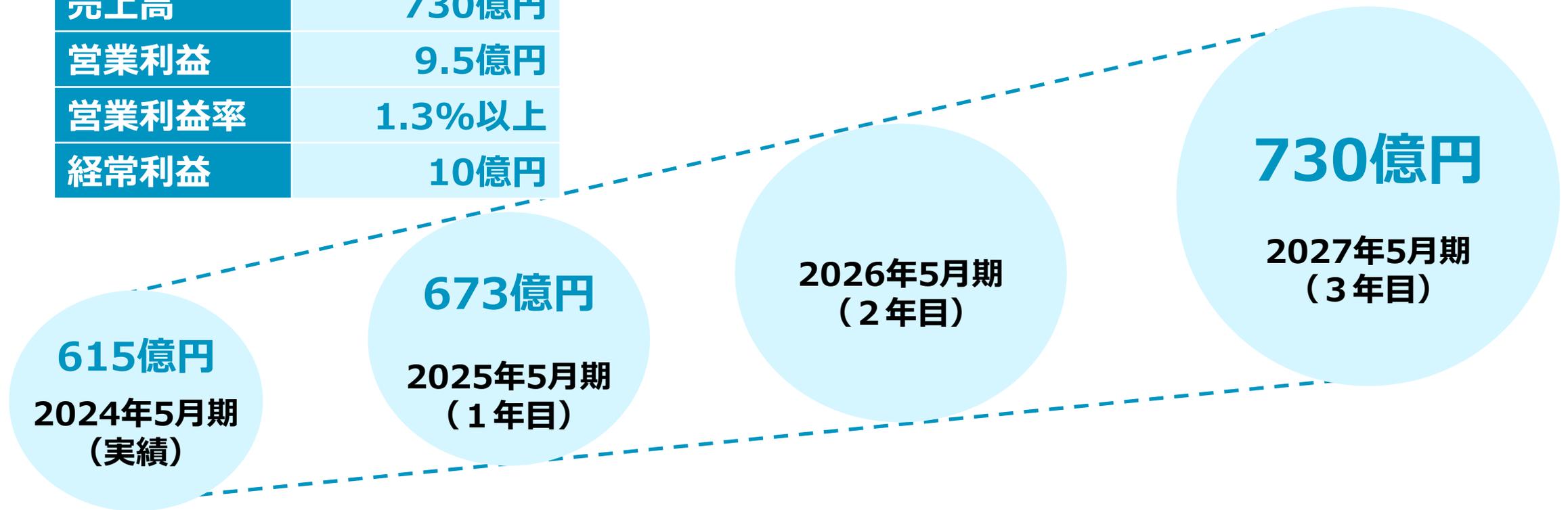
- (1) 人的資本経営の推進
- (2) グループ間連携による新たな価値の創出と生産性向上
- (3) 持続的成長に向けた投資の実施
- (4) ESG経営による地域社会への貢献
- (5) ガバナンス最優先の風土醸成
- (6) グループ本社としての体制確立の一体化と戦略機能の強化



【経営目標】

2027年5月期経営目標	
売上高	730億円
営業利益	9.5億円
営業利益率	1.3%以上
経常利益	10億円

本計画最終年度となる「2027年5月期の経営目標」





【資本コストや株価を意識した経営の実現】



『資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応』について

当社は、資本コストを上回る資本収益性を確保するという観点から、中期経営計画の主要施策への取り組みを通じて、当社株主資本コスト 6.28% を超えるROE（自己資本当期純利益率）、そしてPBR（株価純資産倍率）の向上を図ります。

※当社株主資本コスト 6.28% = リスクフリーレート（1%） + 当社β値（0.88） × リスクプレミアム（6%）

※東京証券取引所「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」開示企業一覧に掲載あり

企業価値向上に向けた経営目標

経営指標	目標
ROE（自己資本当期純利益率）	10%以上
PBR（株価純資産倍率）	1.0倍以上
配当性向（株主還元）	30%以上

企業価値向上に向けた取り組み

- M&Aやパートナーシップ構築による収益性の向上
 - ヘルスケア分野の社会課題解決に資する投資
 - CGC推進による透明性・公平性の確保
 - 自己株式取得など機動的な資本政策
 - 株主・投資家との対話強化による経営改善
- この他、中期経営計画の主要政策への取り組み

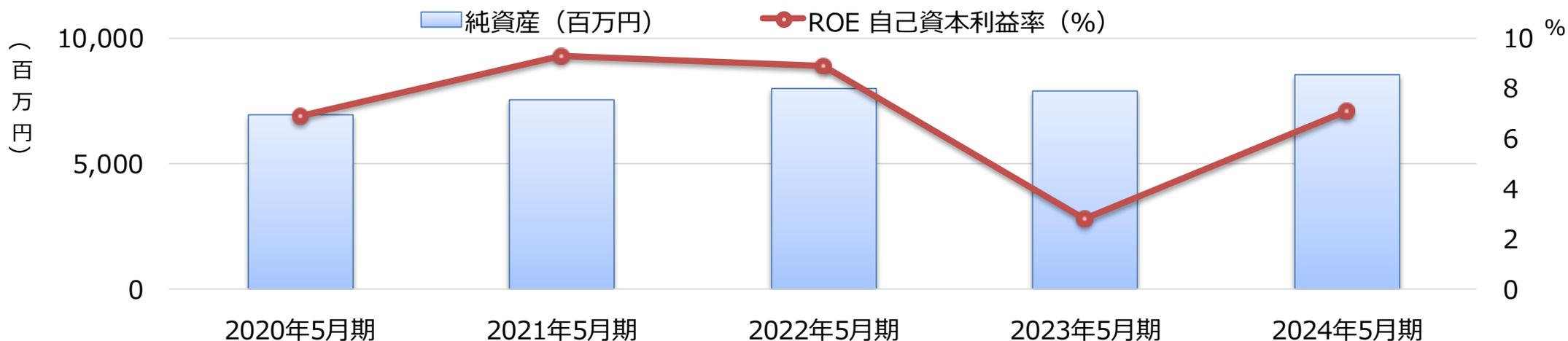


【資本コストや株価を意識した経営の実現】



【経営指標①】 ROE（株主資本利益率）10%以上 堅実な事業拡大を基本とし、収益性の維持・向上を図る

	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期
純資産（百万円）	6,938	7,579	8,005	7,924	8,556
ROE 自己資本利益率（%）	6.9	9.3	8.9	2.8	7.1

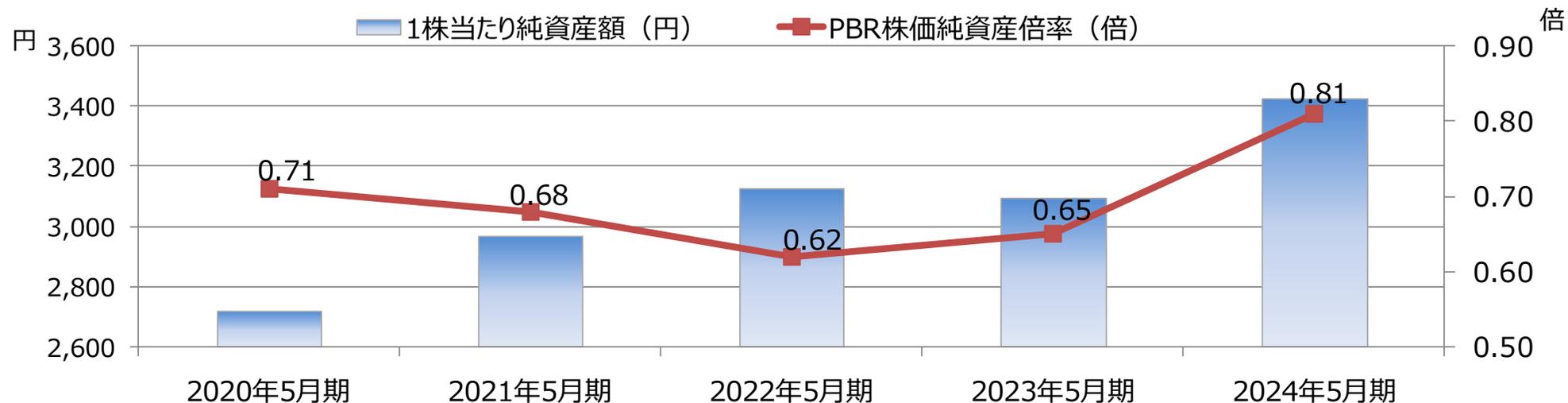




【経営指標②】PBR（株価純資産倍率）1.0倍以上 健全な資本構成を維持しながら株主価値の向上に努める

連結	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期
1株当たり純資産額（円）	2,717	2,969	3,126	3,097	3,429
PBR株価純資産倍率（倍）	0.71	0.68	0.62	0.65	0.81

※PBRは各年度末日株価で算出しております。





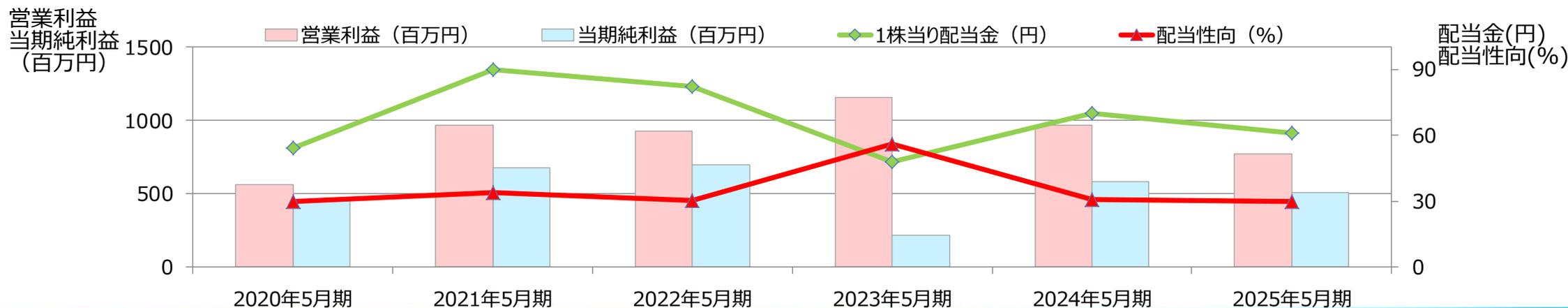
【資本コストや株価を意識した経営の実現】



【経営指標③】 配当性向30%以上 将来の事業展開と経営体質強化のために必要な 内部留保を確保しつつ安定かつ継続的な配当を実施

配当性向	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期	2025年5月期
1株当り配当金 (円)	54	90	82	48	70	61
営業利益 (百万円)	560	968	930	1,156	967	771
当期純利益 (百万円)	459	678	696	219	580	509
配当性向 (%)	30.0	33.9	30.1	55.9	30.7	30.0

↑ 予想数値





個人投資家向け会社説明会出展

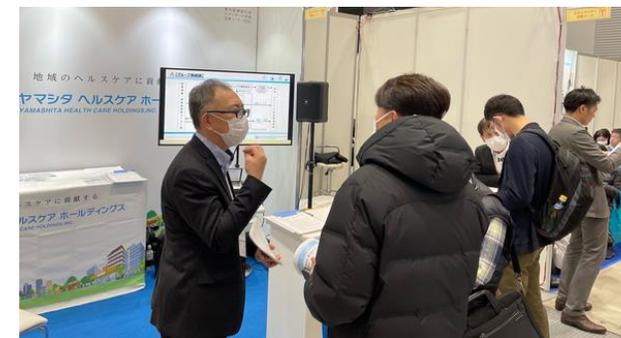
当社は、個人投資家の皆様との対話を重視し、社外で開催される投資家向け会社説明会にも積極的に参加しております。

2025年1月は、東京ビッグサイトで開催された個人投資家向け会社説明会（RX Japan社主催）に参加いたしました。当日は、医療機器業界の市場動向や当社の強み、成長戦略について詳しくご説明し、ご来場の投資家の皆様からは貴重なご意見やご質問をいただきました。今後も引き続き、このようなイベントに参加してまいります。

催事：IR・株式投資フェア（RX Japan社主催）

期日：2025年1月17日～18日（2日間）

会場：東京ビッグサイト 南棟





女性活躍推進支援

当社で活躍する女性社員が集まり、働きやすい環境づくりや業務改善について意見を交わす親睦会を開催しました。参加会では、「どのような視点で改善を進めていくべきか」「女性がより活躍できる職場環境とは」といったテーマについてじっくり議論が交わされました。そして参加者からは「同じ立場の仲間と意見を共有できて励みになった」「これからのキャリアを考える良い機会となった」といった声が集まりました。

当社グループでは今後も、社員が最大限に能力を発揮できる職場づくりを目指し、ダイバーシティ&インクルージョンの推進に積極的に取り組んでまいります。





【当社グループに関するご案内】



健康経営優良法人2025認定

当社グループの山下医科器械では、このたび 経済産業省と日本健康会議が選定する「健康経営優良法人認定制度」において、4年連続で「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）」に認定されました。

同社は、経営理念「地域医療に貢献する」を実践するための1つとして「健康経営方針」および「健康宣言」を掲げ、さまざまな取り組みを行っています。同社は人的資本を重要課題と捉え、従業員一人ひとりの健康が会社の基盤であるという認識のもと、従業員が心身とも健康で明朗で、達成感やモチベーションを高めながら持てる力を最大限発揮できる環境づくり、健康増進の実現に向け、様々な施策を推進しています。

当社グループでは、これら活動を通じ、全国健康保険協会（協会けんぽ）と連携をとり、指導をいただきながら、今後も従業員とともに健康経営への取り組みを進めてまいります。





【当社グループに関するご案内】



株主優待制度

〔対象となる株主様〕

毎年5月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された、1单元（100株）以上を保有する株主の皆様を対象に、年1回（株主総会後8月下旬）、株主優待を実施しております。

〔優待の内容〕

保有株式数および継続保有期間に応じて優待品を贈呈いたします。 （当社オリジナルクオカード）

保有株式 /保有期間	1年未満	1年以上3年未満 ※1,3	3年以上 ※2,3
100～999株	500円相当	1,000円相当	1,500円相当
1,000～1,999株	1,000円相当	2,000円相当	3,000円相当
2,000株以上	1,500円相当	3,000円相当	4,500円相当



- ※1. 継続保有期間の「1年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して2回以上記載または記録されることとします。
- ※2. 継続保有期間の「3年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して4回以上記載または記録されることとします。
- ※3. 1年以上継続保有された株主様へのクオカード贈呈額は、当年5月31日の保有株式数を基準といたします。

※証券会社の貸株サービスをご利用の株主様は、株主優待の対象から外れる場合がございますので、詳しくはご利用の証券会社にお尋ねください。



本資料は、当社の事業内容等につきご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき、当社が作成したものです。今後の業績等については、様々な要因によって計画数値と異なる結果となる可能性があります。
投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

お問い合わせ先

ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社 経営企画室 総務課

T E L : 092-402-2922 F A X : 092-402-2962

E - M A I L : legal@yamashitaika.co.jp

U R L : <https://www.yhchd.co.jp/>



←当社からのメールの配信を希望される方はこちら

[三菱UFJ信託銀行メール配信サービス RIMSNET](#) よりご登録下さい。
登録後、当社が開示資料をホームページに掲載した場合、速やかに
ご案内が届きます。